

Meiji
GAKUIN
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2016年5月26日

明治学院大学教養教育センター・社会学部 主催
 「『内なる国際化』に対応した人材の育成」プロジェクト
 『孤独なツバメたち～デカセギの子どもに生まれて～』
 上映会と津村公博監督の講演会を開催

6月3日（金）開催 ※入場無料・事前申込み不要

明治学院大学教養教育センターと社会学部が共同で進めている「『内なる国際化』に対応した人材の育成」プロジェクトでは、ドキュメンタリー映画『孤独なツバメたち～デカセギの子どもに生まれて～』の上映会と作品の監督である津村公博氏による講演会を6月3日（金）に白金キャンパスで開催します。

今回の上映作品は、デカセギで日本にやってきた両親とともに幼い頃に来日し、日本で育った日系ブラジル人の若者たち（デカセギ第二世代）を追ったドキュメンタリー映画です。日本で育っても、外国籍のため義務教育対象外にあり、中卒や中学を中退して働く日系ブラジル人の若者たち。2008年のリーマン・ショック後には、多くのデカセギ労働者が仕事を失い、ブラジルへの帰国を余儀なくされました。日本でのあきらめきれない夢、恋人への想い、さまざまな想いや葛藤を抱えながらも前向きに生きていこうとする青年たちの姿が映画には描かれています。

講演会では、監督であり、デカセギ第二世代の教育支援活動を続ける浜松学院大学教授の津村公博氏を迎え、作品について、そして日系ブラジル人の就学・就労問題についてもお話いただきます。

ぜひイベントの告知ならびに取材をご検討ください。どうぞよろしくお願いいたします。

== 教養教育センター・社会学部 「『内なる国際化』に対応した人材の育成」プロジェクトとは ==

現在の日本国内には外国につながる人たちが多数生活しています。この「内なる国際化」に対応し、従来の文化・宗教・民族といった枠組みを超える新たな価値観を理解できる学生を育成することを目的として、教養教育センターと社会学部が共同で展開する教育プロジェクトです。教室での学びと、支援実践参加の学びなどを通じて、外国につながる人々を包摂した共生社会の担い手として、国境を越えた移動とそれに付随する人権問題に対して鋭い感性と洞察力をもった学生を育成していきます。 ■オリジナルウェブサイト: <http://internal-i18n-meijigakuin.org/>

『孤独なツバメたち～デカセギの子どもに生まれて～』上映会と津村公博監督による講演会

- 日時: 2016年6月3日（金） 15:05～18:15
- 場所: 明治学院大学 白金キャンパス 本館1201教室（〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37）
- 入場: 無料、事前申込み不要 ■定員: 150名
- 映画概要: 上映時間 88分/2011年製作/(監督) 津村公博、中村真夕
映画HP <http://lonelyswallows.com/>
- 主催: 明治学院大学教養教育センター・社会学部 ■後援: 東京都港区
- お問合せ先: 明治学院大学教養教育センター (E-mail) kkc@gen.meijigakuin.ac.jp

取材のお問い合わせは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当: 田村・染川

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel: 03-5421-5165(直通) Fax: 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <http://www.meijigakuin.ac.jp>